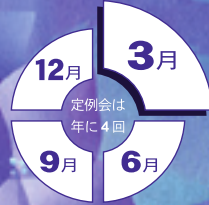


今号の内容

坂井徹議長のあいさつ	2
市政に対する一般質問	3
議案質疑	6
常任委員会	7
議会発議	8
議案等の議決結果	9
行政視察(会派・個人)	10
若者の声を聞きたい! (鳥取看護大学学生)	11
市民の声・編集後記	12
	13
	14
	15
	16

3月定例会



白壁

倉吉市議会だより



お相撲さんは大きいな。

～第40回櫻杯争奪相撲選手権大会～
(4月29(日) 市営すもう広場)



くまのこ No. 5

発行日:平成30年6月1日





▲鳥取県立美術館横断幕除幕式(3月29日(木))

～市議会の現状と今後の方向性～ 市民・住民と対話のできる市議会を

市民の皆様、こんにちは。新緑も深みを増し、初夏の時節となりましたが、変わりなくお過ごしでしょうか。

昨年10月に議長職を拝命以来、早7か月が経過する中で、市議会の現状と今後の方向性について、少々、私の考えを述べたいと思います。

まず、市議選はもとより、全ての選挙において、昨今の投票率の低下は大変危惧されています。市民の皆様は、政治に関心を持っていただくためには、議会・議員が、もっと身近な存在となり、広報広聴機能を充実させる必要があります。現場主義を基本とし、五感を使って、市民・住民と対話のできる議会を目指したいと思います。

次に、議会・議員として、その本分である政策提言に、もっと



倉吉市議会議長

飯井 徹

もっと工夫を凝らす必要があります。厳しい財政事情の中にあつては、選択と集中の予算配分を行い、メリハリのある政策の実行を求めています。

震災復興も足掛け3年目を迎えた現在、市内のたたずまいも段々と以前の姿を取り戻しつつあります。特に、県立美術館建設予定も併せ、第2庁舎建設、民間商業複合施設(旧ナショナル会館跡)建設が予定され、4月にオープンしたフィギュアミュージアムと、その間に点在する白壁土蔵群のレトロな町並みの周遊コースは、点から面へと大きく変貌を遂げようとしています。

また、市議会にも、昨年10月の改選で新しい風が生まれ、この議会、だより「白壁」にも、さまざま工夫と配慮が加えられています。

今後、一層、頑張っていく所存ですが、そのためには、私たち議員は、市民皆様の代表として、自分を律し、脇を締め、市政に対し緊張感を持って取り組む姿勢が求められます。

そうした姿勢であればこそ、自信を持って、行政のチェック機能を発揮しつつ、中身の濃い政策提言につなげていけるものと確信しています。

以上、思いの一端を申し述べましたが、議会と行政が、まさに車の両輪として、大きく脱線することなく市民生活の安定向上という駅に向かつて前進していきたいと決心しています。

今後とも、ぜひ、市議会を傍聴・視聴していただき、ご意見、ご鞭撻をいただきますよう、お願いします。



市政の課題を洗い出し、解決策を探る

平成30年3月第2回倉吉市議会定例会が、2月19日(月)から3月9日(金)まで開催され、平成30年度一般会計予算及び特別会計予算、陳情などについて審議されました。会議録(質問、答弁など)は、市立図書館で5月下旬からご覧になれます。市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

【一般質問とは?】

年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについて報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。

【一般質問】



新政会

由田 隆

質

部落差別解消推進法成立を受け、同和行政を進める上で、取り組むべき課題は?

答

同法は、まだ市民に十分理解されていないと認識している。引き続き、周知活動にしっかりと取り組んでいきたい。同法の柱となる「実態調査」は、調査方針を見ながら取り組むたい。また、「相談体制」は、関係機関と連携を深めながら、相談に応じる体制づくりに努力しなければならない。



新政会

伊藤 正三

質

水道事業の民営化の動きがあるが、水の安全性は行政の責任で確保すべき。

答

上水道は最も重要なライフライン。民営化によって水道料金が引き上げられたり、あるいは、水道管が破裂してもなかなか修復がなされないような状況が続くようなことがあつてはならない。やはり、公的な責任をきちんと果たすべき分野であろうと思う。



新政会

竺原 晶子

質

市役所・市議会のペーパーレス等、ICTを、より効果的に活用した経費節減を!

答

一挙に進めるのは、なかなか難しいと思うが、平成30年度にある程度、検証を行い、まずは市の内部会議で少しずつ取り入れて、効果を測定しながらやってみたい。一番、目立って効果を見ることができるとは議会だと思うので、議会でも勉強してもらえたらありがたい。



新政会

福井 康夫

質

打吹公園の桜再生事業の現状、公園管理事務所建替工事の発注目途は?

答

桜の不定根誘引法の状況は、平成26年3月に、フィルムを外した段階では、順調に回復してきている。今年3月に改めて検証する予定で、その結果は別途報告をしたい。公園管理事務所は、30年度に取りかかれるよう現在、国に要望を行っている。配分を受けられるよう努力したい。





くらし・アイズ、
草の根、
倉吉自民共同

藤井 隆弘

質

人口減少対策、共助のまちづくりをふま
え、「これからの倉吉まちづくり」を問う。

答

今の最大の課題は震災から
の復旧・復興。その上で、総
合計画・総合戦略などを着実
に進めていく。そのためには、
行財政改革で財政基盤をしつ
かり整えたい。
これからの施策の最大の眼
目は、「人口減少対策」。倉吉
のよさをいかに伸ばしていく
かということに尽きる。



くらし・アイズ、
草の根、
倉吉自民共同

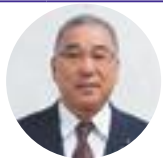
大津 昌克

質

小・中学生へのインフルエンザ予防接種
補助に取り組むべきでは？（中部で倉吉だけ未実施）

答

福祉施策は、どこまでやる
かというのが非常に難しい。
十分な検討が必要。行財政改
革を進める中で財源を生み出
して、全体の中で割り振りを
考えていくべきもの。
この問題は子育て支援の課
題として、熟慮すべきテーマ
だと思っており、改めてしつ
かりと検討したい。



くらし・アイズ、
草の根、
倉吉自民共同

福谷 直美

質

〔県立美術館49団体により発足した協議会の
声を県にどう届けるか？〕

答

県も、県立美術館整備準備
室を設けており、整備基本計
画を策定するよう、関係団体
から意見の聴取をしている。
今後、パブリックコメントの
募集もされるところなので、意
見を届けてほしい。
倉吉市にも美術館担当があ
るので、意見をもらえたら、
県にきちんと伝えていく。



くらし・アイズ、
草の根、
倉吉自民共同

丸田 克孝

質

受動喫煙防止条例の制定には、施設や
設備も整備する必要があるのではないか！

答

受動喫煙をしつかりと防ぐ
ことができる効果的な喫煙場
所の整備は、ポイ捨て、受動
喫煙防止の両面で検討する必
要がある。他の自治体の状況
も踏まえて検討してみたい。
国の受動喫煙防止対策助成
金を活用して、企業の方で
やってもらうのも方法として
はあるのではないかと思う。



公明党・
グリーン共同

山口 博敬

質

県立美術館などの冷暖房設備に、バイオマ
スを原料にしたボイラーの導入を図っては？

答

バイオマスをいかに有効活
用していくかは、森林整備に
も関わる非常に重要なポイン
ト。特に大型の建築物に地元
の木材を使っていくのは、地域
も働きかけをしていきたい。
産業への貢献という意味でも
重要。県立美術館にも、建材
やボイラー燃料としての導入
を期待している。今後、県に



公明党・
グリーン共同

鳥飼 幹男

質

市有財産の有効活用は、財政健全化に
とり重要。売却、貸付等に取り組むべき！

答

未利用財産で売却や貸し付
けなど、利活用できるものは
積極的にしていかなければな
らないと思う。方針を出した
上で、売却できるものは売却
に向かいたい。その際には、
きちんと情報公開し、イン
ターネット公売など有効な手
だてを講じたい。財源確保の
面でも非常に大事なことだ。



くらし創生

米田 勝彦



答

市民サービスに影響が出た
り、職員の労務管理上、問題
が出たりした場合には、見直
しをしないといけないという
意味。計画が達成できるよう
にしっかりと努力し、どうすれ
ばこの計画が達成できるよう
になるか、それを二生懸命考え
ながらやっていきたいと思っ
ている。

質

財政改善に向けた職員数削減の計画。
場合によっては見直すところがあるが、遂行を。

くらし創生

佐々木 敬敏



答

県の公表によると、TPP
11、日欧EPAともに、畜産
業、林業への影響が懸念され
る。和牛の増頭支援などの関
連施策の強化と推進を図る。
鳥獣被害防止は、進入防止と
個体数を減らす対策の両面を
進めたい。地域産業振興ビジョ
ンには、農商工連携による六
次産業化の推進を挙げている。

質

TPP 11、日欧EPAの影響と対策。鳥
獣対策と地域産業振興戦略会議の対応。

公明党・
グリーン共同

鳥羽 昌明



答

行政の望ましい係わり方
を、中部住宅修繕支援セン
ターともよく話をしたい。行
政は、公平性や制約もあるが、
可能な範囲で検討したい。ま
早く元通りの姿にしたい。

質

【震災】時間が経過し、被災者を取りまく環
境は変化し、新たな懸念事項も現れている。

(無所属)

朝日 等治



答

【福井教育長】県立美術館の建
設も隣に予定され、大御堂廃
寺跡の保存活用計画を調査研
究する予算要求をしている。
今のように多目的広場として
使いたいという声も聞してい
る。伯耆国片を優先させなが
ら、少し長い計画、費用もか
かると思うが、倉吉の現状を
踏まえながら考えていきたい。

質

県立美術館に相応しい建造物復元を前提に、大
御堂廃寺跡保存活用計画を策定しては？

日本共産党

佐藤 博英



答

人工透析、難病、自立支援
医療の受給者を対象に、交通
費の一部を助成しているが、
作業所に通所する人への支給
は、現在実施していない。む
しろ、収入を増やす支援に努
め、結果的に、障がい者の助
成となるような形にしたいと
思っている。今後については、
よく検討してみたいと思う。

質

障害者就労支援事業所作業所への通
所交通費の助成をするべきでは？

つばき

大月 悦子



答

最近、高齢者が当事者にな
る不幸な事故が頻発している。
自主返納を迷ってる人の背中
を押す方策も必要だと思う。
基本的には、バスとタクシー
の利用を支援するような形の
枠組みで考えてみたい。
ホームページや市報への掲
載、高齢者団体の会合や地域
の行事等でPRしていきたい。

質

市民が安心して運転免許証自主返納
できる支援策、対象者に届く広報を。



平成30年度当初予算

震災からの復旧・復興を最優先に

2月26日(月)から27日(火)までの2日間は、執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。

議員名	発言の要旨	担当部局
由田 隆	議会費	総務部
由田 隆	障がい者グループホーム等夜間世話人等設置事業費補助金	福祉保健部
由田 隆	児童福祉費	福祉保健部
由田 隆	5歳児発達相談	福祉保健部
由田 隆	こころの健康づくり事業	福祉保健部
由田 隆	定年帰農者等支援事業	産業環境部
由田 隆	適正配置準備	教育委員会
由田 隆	倉吉市職員定数条例の一部改正について	総務部
藤井 隆弘	倉吉市バス運行対策費補助金	企画振興部
藤井 隆弘	集落支援員活用事業	企画振興部
藤井 隆弘	コミュニティ推進事業	企画振興部
藤井 隆弘	放課後児童健全育成事業委託料	福祉保健部
藤井 隆弘	公立放課後児童クラブ運営	福祉保健部
藤井 隆弘	放課後児童クラブ整備事業	福祉保健部
藤井 隆弘	空き家対策	建設部
藤井 隆弘	県道改良事業費地元負担金(街路事業)	建設部
藤井 隆弘	小学校運営(学校)	教育委員会
藤井 隆弘	運動部活動外部指導者活用	教育委員会
藤井 隆弘	包括的支援事業費	福祉保健部
福井 康夫	道路橋梁費	建設部
福井 康夫	都市計画費	建設部
福井 康夫	総務管理費	総務部
福井 康夫	農業費	産業環境部
福井 康夫	商工費(観光施設維持管理事業(関金地区))	企画振興部
福井 康夫	商工費(大山開山1300年祭実行委員会負担金)	企画振興部
福井 康夫	配水及び給水費	水道局
米田 勝彦	荒廃農地等利活用促進事業	産業環境部
米田 勝彦	小川氏庭園保存修理事業	教育委員会
米田 勝彦	鳥取県の郷土刀	教育委員会
伊藤 正三	ふるさと納税	企画振興部
伊藤 正三	中心市街地活性化推進事業	企画振興部
伊藤 正三	若者定住・IJUターン事業	企画振興部
伊藤 正三	地域資源観光活用事業(関金地区)	企画振興部
伊藤 正三	ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業	企画振興部
伊藤 正三	被災宅地擁壁等復旧事業	建設部
伊藤 正三	体育施設維持管理(関金球場)	教育委員会
鳥飼 幹男	企画政策推進	企画振興部
鳥飼 幹男	定住対策事業	企画振興部
鳥飼 幹男	若者定住・IJUターン事業	企画振興部
鳥飼 幹男	こころの健康づくり事業	福祉保健部
鳥飼 幹男	地域おこし協力隊による関金活性化事業	企画振興部
鳥飼 幹男	建築指導	建設部
鳥飼 幹男	空き家対策	建設部
鳥飼 幹男	成人式	教育委員会
佐々木 敬敏	除雪対策	建設部
佐々木 敬敏	県道改良事業費地元負担金(街路事業)	建設部
佐々木 敬敏	土曜授業実施事業	教育委員会
佐々木 敬敏	運動部活動外部指導者活用	教育委員会

【質疑とは?】

市長から提案された議案に対し、賛否の態度決定が可能になるよう、疑問や不明確な点を問う発言をいいます。自己の意見を述べることはできません。質疑回数は1議題5回までとなっています。

【議案質疑】



平成30年度

一般会計当初予算総額

264億4,907万2千円 (昨年度比▲4.4%)

震災からの復旧・復興

- ▶被災者住宅再建支援事業：3億500万円
- ▶倉吉打吹地区街なみ環境整備事業 1,400万円
- ▶伝統的建造物群保存地区保存事業 1億2,700万円
- ▶鳥取県中部地震被災者向け民間賃貸住宅家賃補助事業：90万円
- ▶被災宅地擁壁等復旧事業 1,600万円
- ▶庁舎整備事業(第2庁舎設計委託料) 2,600万円

いきいき働くことができるまち

- ▶大谷地区及び西倉吉地区の工業団地整備 9,400万円
- ▶大山開山1300年祭実行委員会負担金 300万円
- ▶ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業：400万円
- ▶農業用施設整備：工事費7,000万円
〃：県営事業負担金5,700万円
- ▶森林基幹道整備(県営事業負担金) 1,200万円
- ▶鳥取和牛振興総合対策事業：2,400万円
- ▶鳥獣被害総合対策事業費：2,300万円

いつまでも健やかに過ごせるまち

- ▶上井保育園指定管理料：8,800万円
- ▶放課後児童クラブ整備事業：400万円
- ▶保育所等整備交付金：9,300万円

活力に満ち、豊かな心と文化が息づくまち

- ▶市民提案型協働プロジェクト：220万円
- ▶集落支援員活用事業：1,100万円
- ▶小学校複式学級補助教員の配置 480万円
- ▶博物館特別展(「第10回前田寛治大賞展」、「特別展 山本二三展」、「鳥取県の郷土刀」) 1,600万円
- ▶県指定名勝小川氏庭園保存修理事業 1,000万円

安全・安心で快適に暮らせるまち

- ▶空き家緊急安全措置対策：50万円
- ▶福祉避難所事前配置資機材整備：70万円
- ▶地区防災推進モデル事業費補助金 30万円
- ▶ため池防災ハザードマップの作成 450万円
- ▶自然災害防止対策：350万円

議員名	発言の要旨	担当部局
佐々木 敬敏	給食センター	教育委員会
佐々木 敬敏	脳ドック	福祉保健部
大月 悦子	保健衛生一般(不妊・不育治療費助成費)	福祉保健部
大月 悦子	小学校運営(学校)	教育委員会
大月 悦子	中学校運営(学校)	教育委員会
大月 悦子	糖尿病性腎症重症化予防事業委託料	福祉保健部
山口 博敬	庁舎整備等事業 設計業務委託料	総務部
山口 博敬	出産手当金支給	総務部
山口 博敬	農林行政対策(農林振興協議会)	産業環境部
山口 博敬	鳥獣被害総合対策事業	産業環境部
山口 博敬	小規模零細地域営農確立促進対策事業	産業環境部
山口 博敬	適正配置準備	教育委員会
山口 博敬	小学校運営 複式学級補助教員	教育委員会
山口 博敬	中学校教育研修(全国中学校ソフトボール大会負担金)	教育委員会
山口 博敬	山上憶良短歌募集	教育委員会
山口 博敬	鳥取県の郷土刀	教育委員会
山口 博敬	くらよし女子駅伝競走大会	教育委員会
福谷 直美	行政改革懇談会	総務部
福谷 直美	農業委員会	農業委員会
福谷 直美	地場産業振興	産業環境部
福谷 直美	関西事務所運営費	産業環境部
福谷 直美	大谷工業団地再整備事業	産業環境部
福谷 直美	就職情報提供事業	産業環境部
福谷 直美	飲食・物販施設管理	産業環境部
福谷 直美	ふるさと鳥取見学(県学)支援事業	教育委員会
福谷 直美	伝統的建造物群保存地区保存事業	教育委員会
丸田 克孝	定住対策事業(若者移住定住促進事業支援助成金)	企画振興部
丸田 克孝	鳥獣被害総合対策事業	産業環境部
丸田 克孝	土地改良ため池防災ハザードマップ作成業務委託料	産業環境部
丸田 克孝	公の施設の区域外設置に関する協議について	水道局
大津 昌克	市民提案型協働プロジェクト	企画振興部
大津 昌克	地域おこし協力隊による関金活性化事業	企画振興部
大津 昌克	公の施設の区域外設置に関する協議について	水道局
笠原 晶子	定住対策事業(賃貸物件家財処分費助成金)	企画振興部
笠原 晶子	集落支援員活用事業	企画振興部
笠原 晶子	消費者行政推進事業	企画振興
鳥羽 昌明	土地改良	産業環境部
朝日 等治	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業	産業環境部
朝日 等治	園芸産地未来づくり産地パワーアップ事業	産業環境部
朝日 等治	中国自然歩道管理費委託金(歳入)	建設部
朝日 等治	保険料	総務部
朝日 等治	報償金	企画振興部
朝日 等治	薬用作物等生産振興対策事業費補助金	産業環境部
佐藤 博英	保健衛生費	産業環境部
佐藤 博英	林業総務費(人件費)	総務部
佐藤 博英	商工総務費(人件費)	総務部
佐藤 博英	給与費明細書(時間外及び休日勤務手当)	総務部

※100万円未満(1,000万円未満の事業の場合は、10万円未満)の事業費を切り捨て

※掲載は、発言通告書提出順



【常任委員会】

【常任委員会とは?】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願等を審査します。行政の事務は広く多岐にわたり、専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するために、部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

注 総務経済常任委員会

委員：佐々木 敬敏委員長、藤井 隆弘副委員長、伊藤 正三委員
大津 昌克委員、坂井 徹委員、鳥飼 幹男委員

執行部：総務部、産業環境部、会計課、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、農業委員会

【行政視察報告】

と き：平成30年1月23日(火)
～1月24日(水)

視察先および視察内容

- ①兵庫県小野市
「民間企業の経営手法を取り入れた行政経営について」
- ②鳥取県関西本部
「鳥取に関する情報提供業務について」

総務経済常任委員会には、18件の議案が付託され、3月5日(月)及び6日(火)に委員会審査が行われました。
議案第7号 平成30年度倉吉市一般会計予算の中では、防災無線個別受信機の設置について質疑があり、執行部からは、「個別受信機が全家庭に設置されるよう、PRなどの広報に努めたい」という説明がありました。
また、就職情報提供事業の内容について質疑があり、「ハローワークと連携し、求人側が望む人材と求職者をマッチングさせる事業」という説明がありました。
審査の結果、付託された議案はすべて全会一致で可決されました。

注 建設企画常任委員会

委員：由田 隆委員長、福谷 直美副委員長
大月 悦子委員、山口 博敬委員、米田 勝彦委員

執行部：企画振興部、建設部、水道局

【行政視察報告】

と き：平成30年1月23日(火)
～1月24日(水)

視察先および視察内容

- ①香川県高松市
「公共交通利用促進について」
- ②香川県丸亀市
「コミュニティによるまちづくりについて」

建設企画常任委員会には、12件の議案と1件の陳情が付託され、3月5日(月)に、委員会審査が行われました。
議案第7号 平成30年度倉吉市一般会計予算の審査では、原案のとおり可決と決定されましたが、せきがね湯命館の修繕において、協定書の内容を精査の上、指定管理者と緊密に協議を行い、詳細が決定した段階で、議会に報告を行うよう意見が付されました。
審査の結果、付託された議案はすべて全会一致で可決され、陳情第1号 成徳地区における床下浸水防止対策については、趣旨採択されました。

注 教育福祉常任委員会

委員：佐藤 博英委員長、丸田 克孝副委員長、朝日 等治委員
竺原 晶子委員、鳥羽 昌明委員、福井 康夫委員

執行部：福祉保健部、教育委員会



教育福祉常任委員会には、10件の議案と1件の陳情が付託され、3月5日(月)及び6日(火)に委員会審査が行われました。
議案第7号 平成30年度倉吉市一般会計予算の審査では、原案のとおり可決と決定されましたが、放課後児童クラブ施設整備について、新築工事に係る費用は、他市町村の例も参考にしながら十分精査し、市民にも説明できるものとするよう努められたいとの意見が付されました。
審査の結果、付託された議案はすべて全会一致で可決され、陳情第2号 医療機関の診療録開示請求手数料に係る意見書提出については、採択されました。



議会からの提案

3月9日(金)に発議され、すべて可決しました。

【議会発議】

議会発議第1号 倉吉市議会委員会条例の一部改正について

倉吉市事務分掌条例の一部改正(機構改革)に伴い、常任委員会の名称、所管する事項を変更するよう改正を行った。

委員会名	定数	議員名(◎委員長、○副委員長)	所属部署
総務建設常任委員会	6人	◎佐々木 敬敏、○藤井 隆弘、伊藤 正三 大津 昌克、坂井 徹、鳥飼 幹男	総務部、建設部、会計課、水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会
企画産業常任委員会	5人	◎由田 隆、○福谷 直美、大月 悦子 山口 博敬、米田 勝彦	企画産業部、農業委員会
教育福祉常任委員会	6人	◎佐藤 博英、○丸田 克孝、朝日 等治 竺原 晶子、鳥羽 昌明、福井 康夫	健康福祉部、教育委員会

議会発議第2号 医療機関の診療録開示請求手数料に係る意見書(要旨)

診療録(カルテ)の開示・謄本請求の手数料について、個人情報保護に関する法律第33条第2項に、病院など個人情報取扱事業者が「実費を勘案して合理的であると認められる範囲内の額」を定めなければならないという規定があり、厚生労働省もインフォームド・コンセントの理念や個人情報保護の考え方を踏まえ、診療情報の提供等に関する指針(以下「指針」という。)を定めているところである。

一方、この「実費」「合理的な」額が不明瞭で、報道によれば無料から1万円まで病院によって手数料に差があるという。

診療録(カルテ)は、患者自身の情報であり、開示請求の妨げとなるような手数料の金額設定は、指針の目的に反し、患者の開示請求の権利を制限してしまうことになりかねない。

よって、本市議会は政府に対し、次の事項の実現を強く求める。

- 1 厚生労働省として、いわゆる特定機能病院に対するスクリーニング調査にとどまらず、全国の医療機関における診療録開示に係る手数料や、開示手続き設定の妥当性等について、実態を調査すること。
- 2 その上で、法ないしその施行規則などに開示手数料等の上限額や基準を設定すること。

【提出先】内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

議会発議第3号 県立美術館建設推進調査特別委員会の設置について

次の特別委員会を設置する。

【名称】県立美術館建設推進調査特別委員会

【委員定数】9人

【付託事件】市内での整備が決定した県立美術館を活かした地域の活性化に関することについて、次の事項を調査する。

(1)教育・文化・芸術振興に関すること

(2)交流人口増加に関すること

(3)開館に向けた社会基盤整備に関すること

(4)市民意識の醸成に関すること

【審査期間】審査終了まで閉会中も継続審査

【所属議員】(委員長)福井 康夫、(副委員長)福谷 直美、大津 昌克、大月 悦子、坂井 徹、佐藤 博英、鳥羽 昌明、由田 隆、米田 勝彦

議会発議第4号 中心市街地活性化調査特別委員会の設置について

次の特別委員会を設置する。

【名称】中心市街地活性化調査特別委員会

【委員定数】8人

【付託事件】賑わいを取り戻し、魅力ある市街地を形成するため、次の事項を調査する。

(1)倉吉市中心市街地活性化基本計画に関する
こと

(2)観光振興・商業活性化に関すること

(3)倉吉市役所第2庁舎整備事業に関すること

【審査期間】審査終了まで閉会中も継続審査

【所属議員】(委員長)鳥飼 幹男、(副委員長)竺原 晶子、朝日 等治、伊藤 正三、佐々木 敬敏、藤井 隆弘、丸田 克孝、山口 博敬



議案番号	件名	賛成	反対	議案に対する賛否																	議決結果		
				福井康夫	由田隆	伊藤正三	竺原晶子	坂井徹	丸田克孝	藤井隆弘	大津昌克	福谷直美	鳥飼幹男	鳥羽昌明	山口博敬	米田勝彦	佐々木敬敏	佐藤博英	大月悦子	朝日等治			
議案第25号	倉吉市職員退職手当支給条例等の一部改正について	15	1	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第26号	倉吉市手数料条例の一部改正について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第27号	倉吉市空き家等の適正管理に関する条例の一部改正について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第28号	倉吉市国民健康保険条例の一部改正について	15	1	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第29号	倉吉市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第30号	倉吉市指定居宅介護支援の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第31号	倉吉市介護保険条例の一部改正について	15	1	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第32号	倉吉市農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第33号	倉吉市都市公園条例の一部改正について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第34号	倉吉市被災者住宅再建支援金の交付に関する条例の一部改正について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第35号	倉吉市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第36号	公の施設の区域外設置に関する協議について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第37号	鳥取県行政不服審査会共同設置規約の変更に関する協議について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第38号	教育長の任命について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第39号	人権擁護委員候補者の推薦について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議会発議第1号	倉吉市議会委員会条例の一部改正について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議会発議第2号	医療機関の診療録開示請求手数料に係る意見書提出について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議会発議第3号	県立美術館建設推進調査特別委員会の設置について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議会発議第4号	中心市街地活性化調査特別委員会の設置について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
番号	件名	委員長報告(付託委員会)		委員長報告に対する賛否																			
陳情第1号	成徳地区における床下浸水防止対策について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
陳情第2号	医療機関の診療録開示請求手数料に係る意見書提出について	16	0	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択



会派・個人 視察報告

平成30年1月から3月に行政視察に出向いた議員は、14名(9件)でした。

【会派名】

- 新…新国会 公…公明党・グリーン共同
- く…くらし・アイズ、草の根、倉吉自民共同
- 創…くらし創生 日…日本共産党
- つ…つばき 無…無所属

【平成30年1月～3月分】

期 間	1月18日(木)～1月19日(金)		旅費総額	21,260円
視察先・目的	滋賀県大津市	全国市町村 国際文化研修所	平成29年度市町村議会議員研修 「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」	
議員名	く 大津 昌克			
所 見	バブル経済崩壊以来、経済再生のための制度改革に伴い、地方自治体も財政健全化が急務となっている。財政の最終決定は、議会が行う。財政制度の理解と分析能力向上のため、常に研究が必要。今回、財政分析手法は勿論、他の自治体議員との情報交換は有意義であった。			



期 間	1月18日(木)		旅費総額	5,580円
視察先・目的	島根県松江市	ドコモ島根ビル	自治体向けICT推進セミナー タブレットから始まるICT化と「開かれた議会」	
議員名	つ 大月 悦子			
所 見	議会改革は、住民の声を行政に生かせるように、議会の構造や考えを変えていく取り組みを指している。タブレット導入はその一環と考える。平成29年12月に2か所の議会を視察し、タブレット導入について研修した。今回は業者による導入の手順など、具体的な使用方法を学ぶことができた。			



期 間	1月29日(月)～1月31日(水)		旅費総額	151,040円
視察先・目的	福岡県北九州市	北九州産業学術推進機構 ロボット技術センター	ロボット産業の振興について	
	福岡県田川市	田川市役所	ふるさとテレワークについて	
	佐賀県佐賀市	佐賀県農業試験研究センター	農業のICT化について	
議員名	創 米田 勝彦、佐々木 敬敏			
所 見	(北九州市)新成長戦略を策定し、具体的な数値目標を掲げ、ロボット産業等の振興に取り組む。倉吉市も目標数値を設定し、AI(人口知能)産業等で振興を図るべき。(田川市)通信技術を使った在宅勤務体制を構築し、移住者の獲得を図る。(佐賀市)新栽培技術等で農業を省力化。			



期 間	1月27日(土)～1月31日(水)		旅費総額	103,360円
視察先・目的	福岡県福岡市	なみきスクエア	第9回子どもとメディア全国フォーラム 「スマホ社会と子どもの育ち」について	
	福岡県飯塚市	飯塚市役所	e-ZUKAトライバレー構想について	
	佐賀県多久市	多久市役所	ふれあいバス・ふれあいタクシーについて	
	佐賀県唐津市	唐津市役所	ICTを活用した教育について	
議員名	新 笠原 晶子			
所 見	「スマホ社会における子どもの育ちの歪みや遅れの実相」を、幅広い分野の専門家らと明らかにする意義あるフォーラムであった。本市においても、乳幼児に関わる全ての大人への啓発が急務である。企業誘致・IターンUターンにICT環境は必須であると改めて認識した。			



期 間	1月29日(月)～1月31日(水)	旅費総額	509,600円
視察先・目的	福岡県飯塚市	飯塚市役所	e-ZUKAトライバレー構想について
	佐賀県多久市	多久市役所	ふれあいバス・ふれあいタクシーについて
	佐賀県唐津市	唐津市役所	ICTを活用した教育について
議員名	新 福井 康夫、由田 隆、伊藤 正三、坂井 徹 公 鳥飼 幹男、山口 博敬、鳥羽 昌明		
所 見	(飯塚市) まちの新産業創出へ向けた取り組みを、産官学金が一体となって実行。(多久市)市自家用有償バスや乗合タクシーを運用。財政負担と利便性のバランス、民間業者との相互補完の仕方など。(唐津市)テレビ会議システムによる本土校と離島校のグループ学習。教員負担軽減などの効果。		



期 間	3月12日(月)～3月14日(水)	旅費総額	339,180円
視察先・目的	岡山県岡山市	岡山県浄化槽団体協議会	浄化槽の維持管理の取り組みについて
	徳島県神山町	グリーンバレー	神山のまちづくりや創造的過疎について
	徳島県神山町	神山町役場	光ファイバー網整備によるまちづくりの可能性について
議員名	新 由田 隆、伊藤 正三、笠原 晶子 公 鳥飼 幹男、山口 博敬、鳥羽 昌明		
所 見	(岡山市) メーカー・施工業者・検査機関等を束ねる団体協議会発足による一体化した取り組み。(グリーンバレー)柔軟な発想と機動力等で少子高齢化対策のまちづくり。インフラ整備と民間のソフト面充実はセットで必要。(神山町)通信インフラ網整備により、過疎化を改善。		



期 間	3月16日(金)	旅費総額	57,750円
視察先・目的	東京都中央区	東京ユビキタス協創広場 CANVAS	「電子自治体推進パートナーズ主催セミナー」
議員名	◀ 藤井 隆弘		
所 見	基調報告は、職員のスキルアップ、関係の質重視、適正配置等の行財政改革と人材(財)管理・育成を進める際の大切な視点で参考となった。また、地域包括支援・公共交通政策・人材育成・ICT活用等の先駆的な取組報告は、本市の喫緊の課題であり、今後の政策立案上、タイムリーな研修であった。		



期 間	3月26日(月)～3月28日(水)	旅費総額	198,420円
視察先・目的	愛知県岡崎市	岡崎市役所	岡崎ビジネスサポートセンターについて
	岐阜県可児市	可児市議会	議会改革・主権者教育について
	愛知県名古屋市	鳥取県名古屋代表部	業務内容全般について
議員名	◀ 大津昌克、福谷直美 ㊟ 大月悦子		
所 見	(岡崎市)全国初の自治体主導型中小企業支援センターを設置し、地元経済の底上げを図っている。(可児市議会)開かれた議会と市民参加、情報公開を進めるため、先進的な取り組みを行っている。(名古屋代表部)観光、企業誘致、販路拡大が主業務。倉吉市と中京圏との関りについて意見交換した。		



期 間	3月27日(火)～3月28日(水)	旅費総額	84,100円
視察先・目的	大阪府大阪市	東果大阪	市場法について/米の流通について
	京都府船井郡京丹波町	篠ファーム	篠ファームの取り組みについて
議員名	創 米田 勝彦、佐々木 敬敏		
所 見	(東果大阪)農業生産者の所得拡大を図るため、直販の促進を図り、流通の合理化に努めている。農産物価格や生産コストの現状を伝え、更なる合理化を要望。(篠ファーム)農業過疎集落の活性化には、農産物市場に精通したリーダーが必要。栽培作物は全量買取る所得補償的な体制を視察。		



倉吉の未来を拓くカギ

〈市政に対する若者の声〉

若者たちは、倉吉の未来、倉吉の行政をどう考えているのでしょうか。
先号の高校生に続き、今回は、**鳥取看護大学の学生に意見を聞きました。**



▲執筆してくださった2年生の皆さん



▲執筆してくださった3年生の皆さん

〈倉吉や地域の未来を拓くために〉 若者が自ら政治について考える機会を

看護学部 看護学科 2年 小松 美聖さん

平成27年6月に、公職選挙法等の一部を改正する法律が成立し、公布されました。これに伴い、選挙権の年齢が満20歳以上から満18歳以上に引き下げられ、選挙に参加することができるとなりました。

私は、去年から選挙権を持つようになりましたが、正直今まで政治に興味がありませんでした。これは私だけの問題ではなく、若者の多くがそうだと思います。その原因の一つは、

看護学部 看護学科 3年 有元 円佳さん

〈倉吉にもっと交流の場があれば〉 シェアハウスやゲストハウスの整備を

倉吉で一人暮らしを始めて3年目になりました。
近くの店に買い物に行く以外は、大学と家を往復するだけの生活になっていきます。実習や「まちの保健室」で地域の方と出会う機会がありますが、こういった機会がなかったら、倉吉のことをほとんど知らないまま過ごしていたかもしれません。

倉吉市には空き家活用事業があるのと知りました。例えば、大学生や若い社会人、独居の方が安心して安く利用できるシェアハウスを増やすことはできないでしょうか。シェアハウス以外にも、格安で連泊できるゲストハウスがあれば、観光客だけでなく、雪などで交通機関が使えなくなったときに学生も利用できます。
異世代交流やコミュニケーションを育む場として、大学の寮生活とは一味違った倉吉市の魅力づくりに繋がるのではないかと考えます。

倉吉駅から倉吉市南部(白壁土蔵群周辺)を周回したい 公共交通の割引や利便性の向上を

看護学部 看護学科 2年 山口 海斗さん

鳥取看護大学に入学して2年目で、私が今最も不便に感じていることは、倉吉市内の交通手段についてです。

私自身、自動車の運転免許は持っているものの、倉吉市内での移動手段はバスのみです。そのバスの運賃を高いと感じるので、友だちと遊ぶのはいつも倉吉駅周辺に限られてしまいます。白壁土蔵群、未来中心や新しくできたフィギュアミュージア

ムなど、倉吉市南部にも良いところがあるのは知っていますが、費用を考えると行こうという気持ちが起こらないのです。

これは若者だけの問題ではありません。県立美術館の開館も見据えて、例えば運賃を安く一定に抑えた巡回バスや、条件を満たす人の割引制度をつくるなど、駅周辺から倉吉市南部に気軽に足を向けることができる交通手段の工夫はできないでしょうか。

人が歩く街づくりを

もつと街灯を増やして街を明るく

看護学部 看護学科 2年 以後 大騎さん

私は、毎日JRを利用して鳥取市から倉吉駅まで通学し、一日のほとんどの時間を倉吉市で過ごしています。

1年生の時、実習で倉吉市を踏査して気づいたのは、鳥取市と比べて歩いている人が少ないことでした。車は少し走っていますが、歩いている人に全く会わず、同じ鳥取県でもこんなに違うのかと驚きました。もちろん、人の数が違うこともあるでしょう。でも、今回機会をもらっ

て「倉吉の未来」を考えるにあたり、なぜこんなに違うのかと考えた時、一つの要因として、街が暗いということに気がきました。

もつと街灯が多い街になると、夕方からも歩ける人が増え、お店なども活性化し、倉吉全体が明るいイメージになるのではないのでしょうか。

街を明るくすることこそが倉吉の未来を明るくする策だと考えます。

ここで暮らしたいと思える街づくりの実現 自転車シェアリングや自由度の高い場所を

看護学部 看護学科 3年 杉本 萌さん

私が実習で出会った倉吉の人は、みんな良い人でした。だから本当は、ここで暮らして仕事がしたいと思っています。私の周りにも、そう思っている人はたくさんいます。でも、今の状況では「思うだけ」です。

自転車も車も持つていない大学生が楽しい思い出をたくさん作る事ができて、このままここで暮らしたいと思える街づくりを早く実現することが重要だと思います。

例えば、行動範囲を広げられる自

転車シェアリング、車を待つ間に勉強したりおしゃべりしたり、何にでも使える自由度の高い場所、友だち同士で何かをする時のグループ割引などがあると嬉しいですね。

倉吉で楽しい思い出がたくさんできれば、学生を引き留める手段にもなり、たとえここに住まなかったとしても、大切に懐かしい青春の地として、また倉吉にみんなが集まるう！という気持ちになれると思うのです。



▲まちの保健室
(鳥取看護大学棟 交流ホール)

Date

- 学校法人 藤田学院
鳥取看護大学(倉吉市福庭854)
- ▶学部・学科 看護学部看護学科
 - ▶設立 平成27年4月1日
 - ▶学生数 333名(平成30年5月現在)
 - ▶取得が可能な資格
看護師国家試験受験資格(全員)
保健師国家試験受験資格
養護教諭二種免許状
 - ▶想定する就職先・進路
医療/病院、診療所、老人保健施設、訪問看護ステーションなど
福祉/介護老人福祉施設、老人ホーム、ケアハウスなど
行政/保健所、市町村保健福祉センター、厚生労働省など
教育/小学校・中学校など(養護教諭)、看護師養成施設(教員)など
民間/企業の健康管理部門、製薬企業(MR)など
進学/大学院、海外留学など



平成30年 6月
第4回 倉吉市議会定例会

【会期】6月15日(金)～7月2日(月)
【会議日程】



鳥取看護大学
学長 近田 敬子 さん

「地域健康づくりの本来の姿」

月日	曜日	会議区分	時間	内容	
6月15日	金	本会議	午前10時	議案の上程 提案理由の説明	
16日	土			休 会	
17日	日			休 会	
18日	月	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
19日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
20日	水			休 会	
21日	木	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
22日	金			予 備 日	
23日	土			休 会	
24日	日			休 会	
25日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑 ～委員会付託	
26日	火			予 備 日	
27日	水	委員会		常任委員会(予定)	
28日	木			予 備 日	
29日	金			議事整理日	
30日	土			休 会	
7月1日	日			休 会	
2日	月	本会議	午前10時	委員長報告 ～付議議案の討論・採決	

…ケーブルテレビ放送あり …手話通訳あり

※6月定例会の詳しい日程などは、倉吉市議会のホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

倉吉市議会

集録 3月定例会の議会だよりをお届けすることができました。寄稿いただきました皆様にお礼申し上げます。今後も議会活動報告、市民の声を大切にしたいと考えています。5月にはあいらつ運動学校玄関で「おはようございます」元気な声であいさつ！あいらつは、「あなたは大切な人」と伝える最良の手段と聞きまし。普段どれくらいあいらつしているかな、振り返る機会となりました。(編集委員長 大月悦子)

集録 3月定例会の議会だよりをお届けすることができました。寄稿いただきました皆様にお礼申し上げます。今後も議会活動報告、市民の声を大切にしたいと考えています。5月にはあいらつ運動学校玄関で「おはようございます」元気な声であいさつ！あいらつは、「あなたは大切な人」と伝える最良の手段と聞きまし。普段どれくらいあいらつしているかな、振り返る機会となりました。(編集委員長 大月悦子)

集録 3月定例会の議会だよりをお届けすることができました。寄稿いただきました皆様にお礼申し上げます。今後も議会活動報告、市民の声を大切にしたいと考えています。5月にはあいらつ運動学校玄関で「おはようございます」元気な声であいさつ！あいらつは、「あなたは大切な人」と伝える最良の手段と聞きまし。普段どれくらいあいらつしているかな、振り返る機会となりました。(編集委員長 大月悦子)

おかげさまで、鳥取看護大学は大学完成年度を迎え、総学生数333名となりました。学生達は、将来の看護師および社会人として順調に成長しています。これも、関係の皆様のお力添えの賜物であると感謝申し上げます。

— 医療を取り巻く社会の変化

近年、医療や看護を取り巻く状況は、激変しており、教育への期待も変化しています。高齢社会の進展により、病を抱えながら長期間生活する人や健康不安を待ちながら生活する人が増えています。

倉吉市も、また然りです。ですから、地域を見据えて、その人の生活全体を捉え、生活の質を高める支援が求められています。今や、地域医療構想のもとに病院完結型から地域完結型の医療へ移行しています。ここでは、システム構築は勿論ですが、個々人の自立の在りようも問われているのではないのでしょうか。

— 「まちの保健室」に取り組んで

鳥取看護大学では、地域の篤い想いで創設された大学であることから、社会の変化を踏まえつつ地域貢献として「まちの保健室」事業を立ち上げ、学生とともに推進しているところです。「まちの保健室」の究極のねらいは、地域健康づくりです。手法として、来室者の血圧・BMI・骨密度等を測定し、健康相談に応じている現状ですが、ややもすると個人の健康チェックおよび健康に役立つ知識を得て帰っていただくに留まっています。本来的には、健康的な生活習慣への行動変容を意図しなければなりません。また、健康づくりの視点を身体とこころの在りようのみに向けるのではなく、小さな拠点の中で“元気を分かち合うことのできる繋がり”を大事にすることが、健康の要素になると思っています。

— 健康づくりの本来の姿

そのために、「健康は自分で守る」ものと言われているように、一人ひとりの健康生活の自立を前提にした活動が必須です。わが地域で、今をどのように生きるかが、個々に問われていると思います。生活の中で、人との交流を大事にして、予防に向かう個人であってほしいと願っています。そのことをサポートするのが看護の本質です。地域の皆様とともに歩んでいけたら幸いです。